



「インフルエンザの話題」

講演 1

インフルエンザウイルスA型の話～基礎的立場から

インフルエンザの原因がウイルスと判明したのが80年前で、それまでは細菌が原因とされていました。今回、インフルエンザの感染の歴史と感染の仕方などの解説、細菌とウイルスの違いや歴史に影響を及ぼした感染症についてご紹介いたします。

鈴鹿医療科学大学大学院 医療科学研究科 教授 駒田 洋

講演 2

感染症とワクチン

今回、インフルエンザウイルスや結核菌などによる感染症の予防対策を考える上で最も重要なヒトの体に備った免疫の基本的なしくみをお話いたします。また、現在使用されている身近なワクチンの役割とその効果についてご紹介いたします。

三重大学大学院 医学系研究科 講師 河野光雄

2011 / 09 / 17 (土) 13:00 - 16:00

会場： 鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス (鈴鹿警察署前)

講堂内 小ホール

〒513-8670

鈴鹿市南玉垣町3500番地3 (駐車場完備)

参加： 無料

定員： 120名 (余席がある場合は、当日参加も可能です)

事前申込： 住所、氏名、連絡先を明記し、FAXでお送り下さい

お申し込み先 (白子事務課)

※本学構内及び、その周辺はTEL: 059-340-0550

禁煙となっております。 FAX: 059-368-1271

